

チョーライ病院向け病院運営・ 管理能力向上支援プロジェクト

2018年11月

1. カウンターパート訪日研修(感染管理)の実施

感染管理・看護管理 黒須 一見

2018年10月8日から10月20日の日程で、カウンターパート訪日研修が実施され、私も研修員に同行し、各研修協力病院を訪問してきました。

今回の訪日研修は、プロジェクトの成果である①感染管理体制の整備(人材育成)、②感染管理プラクティスの実践による感染率の低減、③抗菌薬の適正使用、を主要なテーマとして内容を構成したもので、参加したカウンターパートは、感染制御部から4名、看護部から1名、微生物科から1名の計6名でした。



各病院で熱心に研修を受けました



アクションプランの発表

研修終了時には、研修員が2名ずつ3つのグループに分かれ、以下のそれぞれの課題に対するアクションプラン案を作成し、発表しました。

- ① チョーライ病院における感染管理システムの整備と年間活動計画の立案
- ② 手指衛生、人工呼吸器関連肺炎(VAP)対策などの感染管理プラクティスの実践のための計画立案
- ③ 臨床現場で感染管理を担う人材の育成とフォローアップ計画の立案

6名の研修員は、国立国際医療研究センター(NCGM)、三菱京都病院、大阪大学医学部附属病院、NTT関東病院、荏原病院の5つの病院を訪問し、日本の病院における感染管理の組織体制や感染管理プラクティスについて学び、各病院の感染対策チームのラウンドに参加するなど、講義だけでなく実践的な内容も盛り込まれた研修に取り組みました。

研修員はどの病院においても積極的に質問をし、チョーライ病院への適用について熱心なディスカッションが行われました。



NCGMにおける閉講式で記念撮影

研修員には、渡航前に8回にわたる事前オリエンテーションを実施しました。さらに、今回の日本での研修で多くの学習成果があり、この現実的かつ実践的なアクションプラン案の作成に至ったと考えます。

今後はアクションプランの実践と成果達成に向けて、専門家として引き続きサポートしていきたいと思えます。

独立行政法人 国際協力機構(JICA)

チョーライ病院向け病院運営・管理能力向上支援プロジェクト

事務所: 10F, Block D, Cho Ray Hospital, 201B Nguyen Chi Thanh, District 5, Ho Chi Minh City, Viet Nam

Tel: 028 3620 5032 (直通) E-mail: chorayjica@gmail.com

ホームページ: <https://www.jica.go.jp/project/vietnam/044/>

2. 「患者安全の日」のイベントをチョーライ病院で開催

医療安全・看護管理 森山 潤

2018年4月に東京で開催された第3回閣僚級世界患者安全サミットにおいて、ベトナムの Nguyen Thi Kim Tien 保健大臣は、9月17日の「世界患者安全の日」に合わせベトナムでも同日を「患者安全の日」とすることを表明しました。

これを受け、チョーライ病院におきましても、9月18日にベトナムで初となる「患者安全の日」のイベントが開催され、業務の改善に取り組んだ10病棟によるコンペティションが実施されました。

同コンペティションでは、診療手順の作成や患者管理システムの構築、救急薬剤ボックスの開発、患者・家族用説明資料の作成、5S活動の導入など、各科が改善に向けて努力している姿を知ることができ、素晴らしい機会となりました。1位は肝腫瘍科、2位は総合ICU、3位は熱帯病科であり、入賞した6つの科にはチョーライ病院から賞金が贈られました。

来年も多くの改善活動が報告されることを期待しています。



患者安全の日コンペティション参加者の皆さん

3. 第2回プロジェクトDOHAセミナーの実施



約180名の参加者が集まりました

10月25日、プロジェクトで二度目となる「感染制御・患者安全に関するDOHA*セミナー」を実施しました。

今回のセミナーは、各病院の現場の看護師を主な対象とし、日本人専門家3名、チョーライ病院から5名の医師/看護師がそれぞれ感染制御または患者安全に関する講義を行いました。

参加者は、ベトナム南部各省の28病院とホーチミン市内12病院からの参加者にチョーライ病院内からの参加者を含めて約180名となりました。

プロジェクトでは、チョーライ病院による患者安全対策、院内感染対策、そして南部省病院への指導能力の強化を主な活動として取り組んでいます。このような、省病院の医療スタッフをチョーライ病院に呼んで行うDOHAセミナーの開催を、引き続き支援していく計画となっています。

* DOHA (Direction of Healthcare Activities) :上位病院が下位病院を指導・支援するしくみ。チョーライ病院が担当する対象病院は保健省により定められています。

4. 第2回プロジェクト合同調整委員会(JCC)開催

11月6日、第2回プロジェクト合同調整委員会(JCC)が開催されました。

同委員会には、ベトナム側より Nguyen Truong Son 院長をはじめとするチョーライ病院のプロジェクト関係者、日本側よりJICAベトナム事務所の岩間望次長をはじめとするJICA関係者および専門家チーム、そして、オブザーバーとして、国立国際医療研究センター(NCGM)から三好知明国際医療協力局人材開発部長が出席しました。

今回のJCCでは、昨年10月の第1回JCC以降のプロジェクト活動と成果の達成度について、チョーライ病院のそれぞれの担当メンバー及び日本人専門家より報告され、ベトナム側、日本側双方で確認されました。

また、今回の会議において、JICA側より、円借款によるチョーライ日越友好病院の建設計画の進捗状況に合わせ、本プロジェクトの実施期間の見直しを行いたい旨、チョーライ病院側に提案されました。すなわち、長期専門家の派遣をプロジェクト3年目で一旦終了し、その後、チョーライ日越友好病院の竣工が見込まれるプロジェクト6年目からをめぐり、再び長期専門家を派遣するというものです。

これに対し、Son 院長からは同意する旨表明され、具体的な計画の内容について、今後、専門家チームと協議し、2019年の1月をめぐりに新たな活動計画表(Plan of Operation)の案を策定することで合意しました。



JCCの冒頭に Nguyen Truong Son 院長から挨拶